

校 報	誕生寺NOW!	岡山県立誕生寺支援学校
		学校URL http://www.tanjoji.okayama-c.ed.jp/

「行動が変われば、習慣が変わる」さあ、夏休み! 自分でできることを一つ決めて、最後までやり抜こう!

岡山県立誕生寺支援学校長 有本 明彦

「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」これは、松井秀喜元プロ野球選手が高校時代の監督から贈られた言葉（一説には心理学者・哲学者のウィリアム・ジェームズの言葉とも言われています）で、以来松井氏の座右の銘としても知られています。「行動が変われば習慣が変わる」このことは、本校の子どもたちにも言えることだと思います。

一学期には、子どもたちの自立（成長）に向けて、各学部では、日々の授業実践とともに、校外学習や宿泊学習、修学旅行を始め、地元小・中学校との交流、校内外での春の作業実習、地域との交流会、福祉の話をする会等々の様々な学習や行事が行われました。一つ一つの学習や行事等を通じて、子どもたちは一步一步確かな成長を遂げています。4月にできなかったことが、7月にはできるようになっています。そして、できた自信が笑顔となって表れています。まさに、行動が変われば習慣が変わる瞬間です。

さて、子どもたちが楽しみにしている夏休みがやってきます。家庭生活が中心で、様々な体験や経験を積むことができる1か月余りとなりますが、一方で体調が崩れると心が崩れ、生活が崩れます。どうか、子どもたちの体調管理には十分ご留意をいただき、習慣を変える（習慣を身につける）ためにも、この夏休みには、どうか子どもにできることを一つ決めて、夏休みの期間中最後までやり続けることができるよう、親子で話し合ってください。長いようであっという間の夏休みです。2学期の始業式に出会う子どもたちの成長をととても楽しみにしています。

安全で元気な生活を送る夏休み、そして親子のふれあいや体験をしっかりする夏休みとなりますよう、心から期待しています。

終わりになりますが、保護者の皆様には、1学期の学校行事等では大変お世話になりました。誠にありがとうございました。心からお礼を申し上げます。

2学期もどうか本校教育活動等に、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

進路情報

7月1日（金）弓削校地で『福祉の話をする会』がありました。会の中では、聞き慣れないことばもあったかもしれませんが、今回は用語について説明します。

【自立支援協議会】とは…障害のある人の地域生活を支える制度や福祉サービスに関する話し合いをします。福祉関係者、当事者、教育関係者、自治会など色々な立場の人が話し合いに参加します。話し合った内容を意見として役所に出したりします。

【相談支援】とは…福祉のこと、年金や手当のこと、生活で困っていることなど、役所ではいろいろな相談ができます。役所以外でも相談ができます。相談は無料です。

【相談支援専門員】とは…福祉の仕事の経験があり、専門の勉強をした人です。

【計画相談】とは…福祉サービスを利用するときには、困っていること、これからの希望、どういうサービスを利用したいかなどをまとめた「サービス等利用計画」という書類が必要です。相談支援専門員が相談に乗って書類を作成し、福祉サービスを利用できるようにお手伝いをします。その後も定期的に様子を聞いてくれます。



7月下旬から9月の主な行事

〔7月〕

25日 家庭訪問（～27日）

〔8月〕

7日 登校日

〔9月〕

1日 2学期始業式

17日 運動会（両校地同日開催）

23日 振替休日

